

2025年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
32108	Excel応用演習	村上拓也			1	選択	2後期

科目の概要

前期のExcel基礎演習では表やグラフなどの作成から関数(四則演算、SUM、ROUND等)を扱い、事務職の基本レベルに相当するスキルの獲得を行いました。後期では、それらの関数を活用して、「平均値・中央値・トリム平均・標準偏差」などの統計学の基本を交えてExcelを応用的に活用します。Excel操作を獲得するだけでなく、Society5.0(データ活用社会)に活躍できる人材となるようデータ活用術を学びます。実習問題を行う時間を多く確保しますので、より理解を深めることができます。Excelの応用知識・技能を習得し、実社会でこれらを活用する力を身につけ、課題解決のために努力する姿勢pisa型学力を養っていきます。これらはディプロマポリシー①②③④⑤に相当する。

*前期にExcel基礎演習を受講していることが望ましい。 使用ソフト: Excel2019

学修内容	到達目標
① 計学の基本を学ぶ。 ② 平均値・中央値・最頻値などのデータ処理をエクセルで操作する。 ③ 分散・標準偏差・相関係数と近似曲線などの意味を理解し、エクセルでデータを適切に扱う方法を学ぶ。 ④ 折れ線グラフ・ピボットテーブル・クロス集計などエクセルでのグラフ処理能力を獲得する。	① 統計学の基本を理解できる。*ディプロマポリシー①に相当する。 ② 平均値・中央値・最頻値などのデータ処理をエクセルで行うことができる。*ディプロマポリシー②に相当する。 ③ 分散・標準偏差・相関係数と近似曲線などの意味を理解し、エクセルでデータを適切に扱うことができる。*ディプロマポリシー③に相当する。 ④ 折れ線グラフ・ピボットテーブル・クロス集計などエクセルでグラフ処理ができる。*ディプロマポリシー①②③④に相当する。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	授業以外の時間を使い、数値データを基に多彩な種類のグラフの作成と有効に表現できるグラフの種類を自分で考え作成できるよう努力を惜しまず取り組む。
	働きかけ力	
	実行力	授業以外の時間を使い、授業で学んだExcelの応用操作を繰り返し粘り強く練習する。
考え抜く力	課題発見力	Excelの応用的な関数の操作をマスターするため、学修目標を達成するための問題点を考えながら取り組む。
	計画力	
	創造力	Excelの応用操作の中で、自分が不得意とする操作について、どのようにすれば習得できるか自分に適した方法を考え実践してみる。
チームで働く力	発信力	理解度を確認するため、「演習問題」を行うので、操作説明をよく聞き、理解できないところは積極的に質問し解決する。理解できるまで取り組む姿勢を持つ。
	傾聴力	話している言葉の内容だけでなく、意思伝達の際の全体像を汲み取って聴くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト: エクセルで学習するデータサイエンスの基礎 統計学演習 15講 (著者: 岡田朋子 出版: 近代科学社)
https://www.kindaikagaku.co.jp/book_list/detail/9784764960565/

参考文献: 適宜紹介

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連: 「Excel基礎演習」
 資格との関連: ウェブデザイン実務士

学修上の助言	受講生とのルール
--------	----------

Excel基礎演習では学ばない、さまざまな関数の使い方や複雑なグラフの作成、より効率的にデータ入力に必要な機能の操作方法など、仕事に役立つレベルのスキルを身に付けましょう。	円滑に授業を進めるために、授業開始2分前には着席し、Google Classroomへのログインなどを済ませておいてください。
--	---

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①						
				②						
				③						
				④						
	平常評価	小テスト		30	①	✓				小テストを実施する。（実技試験） 1回～8回目の授業で学んだ内容についての小テストを行う。
					②	✓				
					③	✓				
					④	✓				
平常評価	レポート		0	①						
				②						
				③						
				④						
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		60	①	✓				実技試験を実施する。	
				②	✓					
				③	✓					
				④	✓					
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓				【主体性】 授業以外の時間を使い、数値データを基に多彩な種類のグラフの作成と有効に表現できるグラフの種類を自分で考え作成できるよう努力を惜しまず取り組む。 【実行力】 授業以外の時間を使い、授業で学んだExcelの応用操作を繰り返し粘り強く練習する。 【課題発見力】 Excelの応用操作をマスターするため、学修目標を達成するための問題点を考えながら取り組む。 【創造力】 Excelの応用操作の中で、自分が不得意とする操作について、どのようにすれば習得できるか自分に適した方法を考え実践してみる。 【発信力】 理解度を確認するため、「演習問題」を行うので、操作説明をよく聞き、理解できないところは積極的に質問し解決する。理解できるまで取り組む姿勢を持つ。 【傾聴力】 教員の説明を聞かずに、自分の解釈で勝手に先に進まないよう、しっかり説明を聞き、メモを取りながら受講する。 【規律性】 遅刻、無断欠席など学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。	
				②	✓					
				③	✓					
				④	✓					
総合評価割合			100							

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) 評価</p> <p>① 練習問題、実習問題において、処理条件に従い、3-Dグラフ、複合グラフ、絵グラフを正しく作成することができる。</p> <p>② 練習問題、実習問題において、処理条件に従い、データの集合体から必要なデータだけをピックアップ（検索・抽出）され正しく集計することができる。</p> <p>③ 練習問題、実習問題において、順位づけ、表検索、文字列操作、条件付き集計の関数を活用し、正しく処理できている。</p> <p>④ WordとExcelのアプリケーションにより、正しくデータ貼り付け処理された文書が作成されている。</p> <p>⑤ 学習態度にある7項目が達成できている。</p> <p>A (優) 評価</p> <p>上記項目①②③④が80%できている。⑤の学習態度にある7項目のうち【規律性】を含む6項目が達成できている。</p> <p>* 上記は変更可能性あり。追って連絡する。</p>	<p>B (良) 評価 ①②③④が70%できている</p> <p>① 練習問題、実習問題において、処理条件に従い、3-Dグラフ、複合グラフ、絵グラフを作成することができている。</p> <p>② 練習問題、実習問題において、処理条件に従い、データの集合体から必要なデータだけをピックアップ（検索・抽出）され集計することができる。</p> <p>③ 練習問題、実習問題において、順位づけ、表検索、文字列操作、条件付き集計の関数を活用し、処理できている。</p> <p>④ WordとExcelのアプリケーションにより、正しくデータ貼り付け処理された文書が作成されている。</p> <p>⑤ 学習態度にある7項目のうち【規律性】を含む5項目が達成できている。</p> <p>C (可) 評価</p> <p>上記項目①②③④が60%でき、⑤の学習態度にある7項目のうち4項目が達成できている。</p> <p>* 上記は変更可能性あり。追って連絡する。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	授業の概要説明・アンケートの実施。 以下の説明を冒頭30分程度行い、その後各自練習問題に取り組む。 第0章 0.1 エクセルの計算式 0.2 演習問題	講義 演習	第0章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
2	第1章「平均値」 1.1 代表値 1.2 平均値 1.3 演習問題	講義 演習	第1章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
3	第2章「中央値と最頻値」 2.1 中央値 2.2 最頻値 2.3 演習問題	講義 演習	第2章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
4	第3章「トリム平均とレンジ」 3.1 トリム平均 3.2 レンジ 3.3 演習問題	講義 演習	第3章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
5	第4章「分散と標準偏差」 4.1 分散 4.2 標準偏差 4.3 演習問題	講義 演習	第4章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
6	第5章「データの標準化」 5.1 データの標準化 5.2 演習問題 5.1 データの標準化 5.2 演習問題	講義 演習	第5章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	これまでの復習	講義 演習	これまでの演習問題が理解できています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	小テスト	講義 演習	小テストの内容が理解できています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	第6章「データの種類とグラフ」 6.1 データの種類 6.2 折れ線グラフ, 散布図, ピボットテーブル 6.3 演習問題	講義 演習	第6章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
10	第7章「相関係数と近似曲線」 7.1 相関係数 7.2 近似曲線 7.3 演習問題	講義 演習	第7章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
11	第8章「回帰式と予測値」 8.1 回帰式 8.2 演習問題	講義 演習	第8章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
12	第9章「最適化」 9.1 利益 9.2 最適化 9.3 演習問題	講義 演習	第9章の演習問題ができています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	これまでの復習	講義 演習	これまでの内容が理解できています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	テスト	講義 演習	テスト内容が理解できています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
14	○フィードバック・総括(オンデマンド配信)	オンデマンド	オンデマンドの内容が理解できています	適宜授業内にて指示	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力